

平成24年度上半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜市健康ふれあい農園	所管課	農林園芸課
所在地	岐阜市安食字竹田799番地1		
指定管理者名	ぎふ農業協同組合		
指定期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	8,643,000円(平成24年4月1日から8,433,000円)		
施設の設置目的	農作業体験を通して、自らの健康増進、家族とのふれあい及び農業に関する理解を深める		
施設概要	貸付農地、利用農地、附帯施設(管理事務所、農機具倉庫、物置、便所、堆肥置場、洗い場、園路、休養施設、駐車場、農機具類及び農具類)		

●利用状況

		H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
貸付農地利用区画数		211	217	217	207	209
利用状況	一般用区画A(30㎡) 利用率	92.4%	99.2%	99.2%	94.7%	95.4%
	一般用区画B(40㎡) 利用率	79.7%	78.1%	78.1%	64.1%	68.8%
	一般用区画C(50㎡) 利用率	41.0%	37.7%	37.7%	45.9%	41.0%
	身体障害者用区画E(2㎡) 利用率	93.3%	93.3%	93.3%	93.3%	100.0%
	収穫体験利用組数(組)	522	1,486	543	1,467	637
収穫体験利用人数(人)		1,666	4,802	1,629	5,213	1,948

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応(雑草、有害鳥獣等) ⑤栽培指導	①業務日誌より、午前8時出勤、午後5時退社の確認 ②申請受付1名、農園管理3名(交代制)配置 ③JA機関紙やHPIに掲載予定であるが、未定 ④・随時除草作業実施 ・イノシシの檻の設置を猟友会に委託 ⑤月1～2回の巡回指導、年2回の栽培講習会実施
自主事業・提案事業	①貸付区画利用者からの依頼による有料耕起作業 ②農業まつり直売用作物の栽培 ③地元スポーツ少年団による食育の一環として、体験区画の一部を貸し出す。	①1,200円/10㎡、1,400円/20㎡、1,600円/30㎡ 上半期(4月～9月):37件の依頼を受け実施 ②体験区画の一部にて野菜の栽培実施(9/1～11/4) ③体験区画の一部にて秋じゃがいもの栽培確認(9/1～12/15)
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③受水槽、浄化槽点検 ④利用農地栽培管理 ⑤作物残渣処理 ⑥貸付農地の適正管理指導 ⑦除草作業	①日常清掃(トイレ、管理事務所、倉庫/毎日)実施 ②定期巡回(午前9時頃)実施 ③委託業者による点検(年1回) ④作物11種の栽培管理、気象変動に対応した作業変更の実施 ⑤水分排除後、利用農地輪作予定区画に埋設、堆肥として活用 ⑥未利用貸付区画の緑肥栽培実施、巡回時に随時管理指導実施 ⑦側溝のり面等、随時除草作業確認
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・管理事務所の室外機の故障について、速やかに市に報告した。 ・農業器具の修繕を営農組織に依頼し、経費を縮減した。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①個人情報保護方針を設置し、適正に取り扱っている。 ②緊急時の対応マニュアルを整備し、台風被害対策を行うなど、適切な危機管理対策を実施した。 ③関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> かぼちゃ収穫体験会員124組(参加数102組)を対象に、8月18日(土)～8月25日(土)の8日間実施。 アンケート質問項目:「来園人数」、「係員の指導について」、「作物の出来具合について」、「作物の種類について」、「収穫体験以外のイベント(例:料理教室等)を希望するか」、「ご意見、感想」
利用者アンケートの実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 回収総数 79枚(回収率 77.5%) 「来園人数」 1人:6.3%、2人:36.7%、3人:22.8%、4人:24.1%、5人:6.3%、6人:3.8% 「係員の指導について」 大変満足35.9% 満足56.4% やや不満6.4% 大変不満1.3% その他0.0% 「作物の出来具合について」 大変満足5.3% 満足44.7% やや不満39.5% 大変不満6.6% その他3.9% 主な意見:自然のことなので収穫にムラがあるのは仕方がないと思う。 不作なら不作で、説明していただけるので納得している。 「作物の種類について」 大変満足16.7% 満足73.1% やや不満6.4% 大変不満2.6% その他1.3% 「収穫体験以外のイベントを希望するか」 希望する64.9% 希望しない28.4% その他のイベントを希望6.8% 主な意見:焼き芋会、楽しめるもの、その場で簡単に色々な食べ物があると教えてほしい 時間がないと思う、平日の参加は難しい、土日収穫で十分、イベントにもよる
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<p>アンケートの意見・結果については指定管理者に伝え、指定管理者で改善できるものはお願いしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> にんじん、夏野菜等、他の野菜も収穫したい ⇒収穫時期等にも考慮し、検討する必要がある。 不作が続いている ⇒天候の問題があり難しい点もあるが、最大限の努力をする。 収穫期間について、午後も行ってほしい ⇒期間中に都合のつかない場合は、個別相談・対応をしている。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	利用申込みが区画数を超えた場合の公平な利用者決定方法を講じるか。	A	A	A
		情報公開、広報の方策	利用者募集PRを実施しているか。	A	B	B
		その他指定管理者の提案によるもの	提案項目が効率的に実施されているか。	-	-	-
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	気象状況に応じた栽培方法を選択しているか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者からの意見を聴取しているか。	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	利用者からの意見について、検討・対応策を講じているか。	A	B	B
		利用促進、利用者増の方策	栽培指導を実施しているか。	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	質確保のために体制を整備しているか。	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	専門の栽培指導員を配置しているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	提案項目が効率的に実施されているか。	-	-	-
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービス低下を招くことなく、コスト縮減に努めているか。	A	A	A
		収支計画の妥当性	計画に基づき、遂行されているか。	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当、勤務時間を工夫し、より効率よく業務が出来るよう配置しているか。	A	A	A
		利用料金を徴収する施設の場合、収入の増加を図るための方策	利用者増につながるイベントを実施しているか。	A	B	B
		その他指定管理者の提案によるもの	提案項目が効率的に実施されているか。	-	-	-
		区分評価				
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	経営基盤の安定性	経営は安定しているか。	A	A	A
		組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	作物栽培経験、農業機械操作技術を有する職員を配置しているか。	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	スタッフ間の連携がとれた体制が整備されているか。	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	人材育成の方策は策定されているか。	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	自然災害、防犯、事故等の緊急時における危機管理のための方策が確立されているか。	A	A	A
		リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	資金力は十分備わっているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	提案項目が効率的に実施されているか。	-	-	-
区分評価					A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元法人、団体の育成に貢献しているか。	A	A	A
		地元の住民、高齢者、障害者等の雇用	地元農家の雇用に貢献しているか。	A	A	A
		地元での資材等の調達	地元で資材を調達しているか。	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	地元からの要請があった場合に応じられるか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	地元開催のイベントに協力しているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	提案項目が効率的に実施されているか。	-	-	-
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫体験会員のアンケートにおいて、係員の対応に「大変満足」「満足している」との回答が90%以上と高い評価を得ている。これは、長年JA職員として組合員への親切・丁寧な営農指導活動が要因と思われる。 ・収穫体験の作物について「満足している」と「やや不満がある」が同程度であったが、近年の夏の高温少雨による天候が影響していると考えられる。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草対策として、中央排水路両側法面に防草シートを敷設した。 ・収穫体験圃場の土壌改良として、堆肥(土力)40t及び籾殻20tを投入した。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用率向上のためJA機関紙(ふれあいネット)及びJAホームページを通じてPR活動に努める。 ・収穫体験用に新しい作物の試作を行う。 ・感謝祭を実施する。

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・農業指導経験者を配置し、ノウハウを活かした柔軟な栽培管理を行っているが、天候の関係で一部作物で不作があり、アンケートの「作物の出来具合について」の「大変満足」が昨年より12.5%低かった。天候の問題は避けられないが、今後も更なる改善を求める。 ・農園のPRのため、JAのHPや機関紙への掲載、感謝祭等のイベントを積極的に行うよう求める。 ・収穫体験について、3作物の収穫日程が重なり多くの会員が来園した際、応援を呼ぶ等臨機応変な対応を行い、スムーズに体験を進めることができた。 ・指定管理者の本体である法人の経営状態は安定し、健全に経営されている。
--

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用率向上のための方策として、ホームページやフリーペーパー等に掲載するなど、市民に分かりやすい広報活動に努めていただきたい。 ・今回の食農体験イベントは評価が高く、今後とも工夫を凝らしたイベントを継続していただきたい。 ・イベントやレクリエーションを実施するなど、単なる農園ではなく市民農園であるという観点を意識した指導に取り組んでいただきたい。 ・作物の出来については、天候等の問題に左右される点もあるが、今後も土壌改良を行うなど圃場の改善に努めていただきたい。 ・農業経験者を配置し、ノウハウを活かした技術指導は高く評価できる。今後もさらなる市民農園全体のクオリティ向上に努めていただきたい。
